

※新登別市史の購入を希望される方は、秘書広報グループ（☎506039）に問い合わせください。



『新登別市史』刊行
1月18日(月)、平成27年度から編さんを進めてきた『新登別市史』が完成し、販売を開始しました。

各地域で行った『地域の昔を語る座談会』などで聞き取った内容や、全国から寄せられた史料などを取りまとめ、登別市史編さん委員会をはじめ、多くの方々との協力を得て、出来上がった『新登別市史』。ふるさと登別の歩みを後世へとつなぎます。

先人の足跡を伝える
1/18



▲出来上がった弁当を手渡す生徒たち
▲のぼりやチューの盛り込まれた弁当



貴重な体験で達成感

Be Smileプロジェクト

12/19

『登別200%弁当〜みんなでシチュー温泉つかりました〜』販売
12月19日(土)、アーニスで、市内の高校生が中心となって考案した『登別200%弁当』を販売しました。

「登別市の魅力を伝える弁当を作りたい」という、北海道登別青嶺高等学校と北海道登別明日中等教育学校の生徒の思いから始まったこの企画。市内飲食店などの協力のもと、たくさんの打ち合わせや試作を重ね、登別閻魔やきそばとホワイトシチューで乳白色の硫黄泉を表現し、地域の食材をふんだんに使用した弁当が完成しました。

当日は、販売開始から間もなく売り切れる人気で、生徒たちは、購入した市民に弁当と笑顔を届けていました。

新登別市史



▲市内各地で開催した座談会

思い出残せる喜び 多くの人に感謝

1/10

登別市市制施行50周年記念
令和3年登別市成人祭



▲壇上で『20歳の誓い』を述べる新成人代表



▲会場前で友人と記念撮影する新成人

1月10日(日)、市民会館で『令和3年登別市成人祭』（同実行委員会・市教育委員会共催）を開催し、新成人たちが大人としての決意と自覚を胸に、新たな一歩を踏み出しました。

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、開催時間の短縮や入場時の検温、手指消毒などの対策を講じて開催した今年の成人祭には、平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた、男性161人、女性135人の計296人が出席。

第1部の式典では、新成人を代表して岩佐海飛さんと葛西美穂さんの2人が、成人の日を迎えた喜びや、両親をはじめとしたお世話になった方々への感謝を伝えるとともに、「あらゆる困難を乗り越え、互いに協力し、平和で明るいまちづくりを努めます」と誓いました。

第2部では、中学校卒業時に担任を務めていた先生たちからのビデオレターを上映。新成人たちは、懐かしい恩師から送られたメッセージを心に刻みながら、友人とのひとときを楽しんでいました。